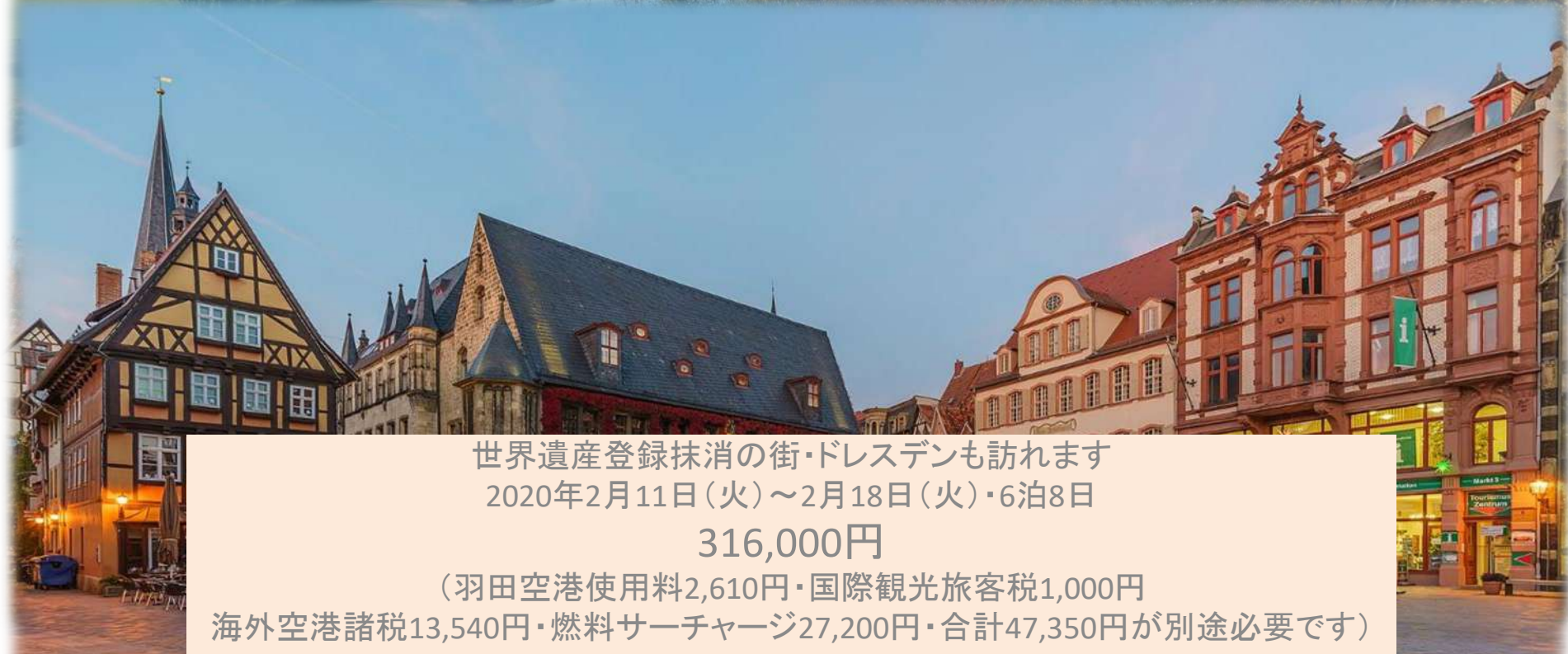


ドイツの古都と庭園を巡る ～旧東ドイツの特徴的な世界遺産を訪ねる旅～



世界遺産登録抹消の街・ドレスデンも訪れます
2020年2月11日(火)～2月18日(火)・6泊8日
316,000円
(羽田空港使用料2,610円・国際観光旅客税1,000円
海外空港諸税13,540円・燃料サーチャージ27,200円・合計47,350円が別途必要です)

上)エルベ渓谷に架かるヴァルトシュレスヒェン橋
下)クヴェートリンブルクの旧市街と聖堂参事会教会、城
ドイツ/1994/Ⅳ

ドイツ発祥の古都・クヴェートリンブルク、サンスーシ宮殿と庭園

今回は旧東ドイツを中心に、ドイツ発祥の古都と近世の宮殿と庭園。そして世界遺産抹消の街など7か所の世界遺産を巡ります。

カール大帝が再統一した西ヨーロッパは、大帝の死後、西フランク王国・中フランク王国・東フランク王国の3か国に分裂します。

西フランク王国は後のフランスとなる国ですが、東フランク王国がドイツとなります。

クヴェートリンブルクは、初代神聖ローマ帝国皇帝オットー1世の父で、ザクセン朝の初代国王ハインリヒ1世が宮殿を建造した10世紀前半より政治、宗教、商業の中心地として繁栄した古都です。旧市街は「木組みの家博物館」とも称され、

ハーフトンバー様式の家々が、中世の面影を醸し出す「ロマンチック街道の秘都」です。

また現在の首都ベルリンにも滞在します。

ベルリン近郊のポツダムには数多くの宮殿と庭園が立ち並び「ポツダムとベルリンの宮殿と庭園」として世界遺産に登録されています。中でも「サンスーシ宮殿」は近世ドイツの礎ともなったプロイセン王国のフリードリヒ2世が建造した宮殿で、

ロココ調の内装とフランス式庭園が見事です。

“ツェツィーリエンホーフ宮殿”は、第二次世界大戦末期ポツダム会議が開催されましたが、会議場となった部屋は今も残ります。

「ムスカウ公園／ムジャフク公園」はドイツとポーランドに跨る庭園の世界遺産です。

19世紀末にムスカウ侯爵によってつくられた庭園は、もともと一つの物でしたが、第二次世界大戦後に庭園内のナイセ川が国境となったため、ドイツ領ムスカウとポーランド領ムジャフクに分かれました。自然を大切にしたいイギリス式庭園として有名です。

旧東ドイツの商業都市ドレスデンも訪れ、登録抹消となった「エルベ渓谷」、

ルターが宗教改革の第一歩を踏み出した町アイスレーベンにも足を延ばします。

訪れる世界遺産は距離的に近いので、全体的にゆったりした日程となっています。



写真左から

サンスーシ宮殿とフランス式庭園

イギリス式庭園のムスカウ公園

ルターが“95か条の論題”を張り出した教会

日程表

日付	都市名	時間	交通機関	日程	食事	宿泊
2020 2/11 (火)	羽田 フランクフルト フランクフルト ドレスデン	0:50 5:20 7:05 8:05	NH203 LH204	全日空にて一路フランクフルトへ (飛行時間約12時間10分) 到着後、ルフトハンザ204便でドレスデンへ 着後ドレスデン市内及びエルベ渓谷観光。	昼 夜	ドレスデン
2/12 (水)	ドレスデン	終日	専用車	朝食後、ポーランドとの国境へ 「ムスカウ公園／ムジャフク公園」観光 自然を活かしたイギリス式庭園を お楽しみください。	朝 昼 夜	ドレスデン
2/13 (木)	ドレスデン アイスレーベン アイスレーベン	午前 午後 夕方	専用車 専用車	朝食後、アイスレーベンへ(約2時間／200km) 着後「アイスレーベンとヴィッテンベルクのル ター記念建造物群」観光・ルターの生家や 95カ条の論題が張り出された教会を見学します。 観光後クヴェートリンブルクへ (約1時間30分／70km)着後ホテルへ	朝 昼 夜	 クヴェート リンブルク
2/14 (金)	クヴェートリンブ ルク クヴェートリンブ ルク	午前 午後 夜	専用車 専用車	朝食後、「クヴェートリンブルクの旧市街と聖堂 参事会教会、城」観光・旧市街のハーフトィン バーの木造建築や宮殿教会を観光します。 昼食後ベルリンへ。途中デッサウのバウハウス に立ち寄ります。(約3時間／250km)	朝 昼 夜	 ベルリン
2/15 (土)	ベルリン ポツダム ポツダム ベルリン	午前 午前 午後 夕刻	専用車	朝食後、ポツダムへ(約1時間／40km) 「ポツダムとベルリンの宮殿と庭園」観光 「サンスーシ宮殿」 「ツェツィーリエンホーフ宮殿」は下車観光。 グリーニッケ宮殿などは車窓観光 ベルリンへ戻りホテルへ	朝 昼 夜	 ベルリン

日程表

日付	都市名	時間	交通機関	日程	食事	宿泊
2020 2/16 (日)	ベルリン滞在	終日	専用車	朝食後、 「ベルリンのムゼウスインゼル(博物館島)」 「ベルリンのモダニズム公共住宅」 を含むベルリン市内観光 ブルーノ・タウト設計の公共住宅などと共に ブランデンブルク門も見学します。	朝 昼 夜	ベルリン
2/17 (月)	ホテル ベルリン フランクフルト フランクフルト	15:00 頃 18:15 19:25 20:45	専用車 LH167 NH224	朝食後出発まで自由行動です。 お買い物等でお楽しみください。 専用車で空港へ ルフトハンザ航空にてフランクフルト経由 帰国の途へ 羽田まで約11時間30分。全日空の機内で ゆっくりお寛ぎください。	朝	機内
2/18 (火)	成田	16:15		羽田空港着、通関後解散	機内	



宗教改革の中心人物マルティン・ルター



夜のブランデンブルク門



モダニズムの巨匠ブルーノ・タウト